

# Mizuho Daily Market Report

2023/10/30

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	150.17	149.66	▲0.74	▲0.20
EUR	1.0558	1.0565	+0.0002	▲0.0029
AUD	0.6342	0.6335	+0.0013	+0.0021
SGD	1.3695	1.3698	+0.0003	▲0.0027
CNY	7.3176	7.3174	+0.0006	+0.0023
MYR	4.7778	4.7782	▲0.0088	+0.0105
THB	36.27	36.22	▲0.04	▲0.30
IDR	15945	15940	+20	+65
PHP	56.96	56.96	▲0.01	+0.12
INR	83.24	83.25	+0.01	+0.13
VND	24573	24572	▲24	+29

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.835%	▲1.0 bp	▲7.9 bp
日本(10年)	0.881%	+0.6 bp	+3.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.832%	▲2.9 bp	▲5.7 bp
オーストラリア(5年)	4.448%	▲3.3 bp	+9.2 bp
シンガポール(5年)	3.302%	▲1.3 bp	▲3.0 bp
中国(5年)	2.567%	+0.7 bp	▲5.8 bp
マレーシア(5年)	3.890%	+1.9 bp	+8.8 bp
タイ(5年)	2.969%	▲0.6 bp	▲4.9 bp
インドネシア(5年)	7.103%	▲6.6 bp	+8.6 bp
フィリピン(5年)	6.667%	+9.2 bp	+27.1 bp
インド(5年)	7.350%	▲0.8 bp	▲1.0 bp
ベトナム(5年)	2.000%	▲2.0 bp	+3.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	32,417.59	▲1.1%	▲2.1%
N225(日本)	30,991.69	+1.3%	▲0.9%
STOXX50(ユーロ圏)	4,014.36	▲0.9%	▲0.3%
ASX(オーストラリア)	3,933.17	▲0.7%	▲1.4%
FTSTI(シンガポール)	3,061.85	▲0.3%	▲0.5%
SSEC(中国)	3,017.78	+1.0%	+1.2%
KLSE(マレーシア)	63,782.80	+1.0%	▲2.5%
SETI(タイ)	6,758.79	+0.7%	▲1.3%
JKSE(インドネシア)	1,441.90	+0.1%	+0.1%
PSE(フィリピン)	5,961.99	▲0.9%	▲2.9%
SENSEX(インド)	1,388.23	+1.2%	▲0.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,060.62	+0.5%	▲4.3%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	285.10	+1.3%	▲0.3%
金	2,006.37	+1.1%	+1.3%
原油(WTI)	85.54	+2.8%	▲3.6%
銅	8,030.00	+1.5%	+1.9%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	149.30	—	151.00
EUR/USD	1.0470	—	1.0700
AUD/USD	0.6250	—	0.6460
USD/SGD	1.3600	—	1.3770
USD/CNY	7.2850	—	7.3380
USD/INR	4.7120	—	4.8380
USD/THB	36.00	—	37.20
USD/IDR	15830	—	15970
USD/PHP	56.50	—	57.00
USD/INR	83.00	—	83.45
USD/VND	24,300	—	24,700

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は150円台半ばの水準でオープン。前日の米金利の低下を受けてかドル円はじりじりと150円台前半まで値を下げた。ただ150円付近では底堅く、150円台前半の水準を維持し海外時間に渡った。アジア通貨はまちまち。人民元は軟調もTHBは堅調。アジア時間のアジア株は堅調で上海株は節目の3000台を回復。中国の追加財政や国家隊と呼ばれる政府系ファンドのETF買い増し報道が引き続き株のセンチメント改善に寄与。しかし為替への反応は鈍く、人民元は上値重く推移。一方THBは外務省が「今年のUSD/THBは平均35で推移する」との見通しを発表する中、外現金給付計画の規模縮小検討報道から財政懸念が後退。堅調推移となった。

海外時間のドル円は後米金利低下やクロス円の下落を背景にじり安での推移が続き、150円台前半の水準でNYオープン。NY時間朝方に発表された米9月PCEコアデフレーター(前年比)が予想通りの数値となり、伸びが鈍化している傾向や、米金利も低下する値動きを背景に売りが優勢となり、149円台半ば近辺まで値を下げる。NY時間午後は149円台後半まで小幅に戻す場面も見られたが、中東情勢を巡りカタルが仲介役となり停戦交渉が進展しているとの報道や、米金利安がドル買いを後退させ、再び149円台半ばまで反落。その後週末を控え小動きとなり、同水準を維持しクローズ。

## 【金利】

米債市場はカーブがツイスト・スティーブ化。10月シカゴ大学消費者マインド、1年先期待インフレの確報値が速報値から上方修正されると金利上昇。しかし、イスラエル軍の軍事行動拡大の報道を受け、中期ゾーンを中心に金利低下に転じる。

## 【予想】

本日のドル円は上値重く推移する展開を予想。市場の関心は明日の日銀会合に寄せられており、YCC修正観測がある中、むやみなドル買いを仕掛けづらい地合いだろう。本日は狭いレンジで動意なく推移するか。

## 【本日の予定】

(日本) 国債入札(2Y)  
(アジア) 9月 豪 小売売上高  
(欧州) 10月 ユーロ圏 消費者信頼感(確) / 景況感  
(欧州) 10月 ユーロ圏 鉱工業信頼感指数 / サービス業信頼感指数  
(欧州) 10月 独 CPI(速)  
(欧州) 10月 西 CPI(速)  
(欧州) 9月 英 住宅証券融資高 / 住宅ローン承認件数  
(欧州) 9月 英 消費者信用残高  
(米国) 10月 ダラス連銀製造業活動

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。